

神戸市社会人リーグ登録選手・関係者 各位

(一社) 神戸市サッカー協会
 会長 益子 和久
 技術委員長 日向 寛峰
 1種委員長 海老 純
 1種技術部長 金澤 正太郎
 (問合せ)shotaro_kanazawa@docomo.ne.jp
 携帯 090-8885-4904

2021年度『対応力向上練習会』活動結果について(報告)

～置かれた状況に自ら意義を見出し実践する練習会～

今年7月から再開し11月7日まで計11回開催した『対応力向上練習会』には、実に15歳から60歳まで38チームから計103名(うち初参加31名)の選手が自発的に参加し“仲間と協働”しながら、社会人としての見識と人脈を広げ“個の人間力”を高め続けてくれました。

また、練習生やスタッフの高い対応力により、無事最後まで開催することが出来ました。

記

1. 活動日程

■対応力向上練習会 <<2021年7月18日(日)～11月7日(日)>>

(R3. 11. 7終了)

区分	開催日時		グラウンド	活動内容	参加者 (内数)	
(兼神戸市フル代表選考会) 対応力向上練習会	神戸FA 交流会	7月18日(日)	9:30-11:30	岩岡A (天然芝)	第5回神戸ファミリーサッカーゆるやか 交流会[社会人委員会・女子委員会共催]	66名& スタッフ8名
	第1回	7月24日(土)	9:30-12:30	小野浜 (クレー)	練習 [vs 紅白戦] ※テーマ練習・プレー時間確保	9名 (初2名)
	第2回	8月7日(土)	9:30-13:00 (10:50kickoff)	王子スタジアム (人工芝)	練習・TRM [vs REDSTAR FC(1部)] [vs 紅白戦] ※プレー時間確保	29名 (初4名)
	第3回	8月14日(土)	13:00-16:00 (13:50kickoff)	いぶきの森 (人工芝)	練習・TRM [vs TAKATSUKA(県2部)] [vs 紅白戦] ※プレー時間確保	27名 (初3名)
	第4回	8月28日(土)	9:30-13:00 (10:50kickoff)	小野浜 (クレー)	練習・TRM [vs 長田FC(4部)]	22名 (初6名)
	第5回	9月18日(土)	19:00-21:00	アスコット (人工芝)	練習 [vs 紅白戦] ※テーマ練習・プレー時間確保	33名 (初3名)
	第6回	9月25日(土)	9:30-12:30	小野浜 (クレー)	練習 [vs 紅白戦] ※テーマ練習・プレー時間確保	21名 (初1名)
	第7回	10月2日(土)	13:00-17:00 (14:30kickoff)	いぶきの森 (人工芝)	練習・TRM [vs Dテン(1部)] [vs 紅白戦] ※プレー時間確保	40名 (初3名)
	第8回	10月9日(土)	17:00-21:00 (18:30kickoff)	レディースフットボール センター(人工芝)	練習・TRM [vs FC ROKKEN(2部)] [vs 紅白戦] ※プレー時間確保	40名 (初5名)
	第9回	10月23日(土)	9:30-13:00 (10:50kickoff)	小野浜 (クレー)	練習・TRM [vs ヴェルブラン兵庫(2部)]	22名 (初3名)
	第10回	10月30日(土)	18:00-21:00	アスコット (人工芝)	練習 [vs 紅白戦] ※テーマ練習・プレー時間確保	36名 (初0名)
第11回 (最終回)	11月7日(日)	13:00-17:30 (14:30kickoff)	いぶきの森 (人工芝)	練習・TRM [vs エベイクFC(県1部)]	31名 (初1名)	

【2021年度】対応力向上練習会参加者

No.	チーム名	リーグ (11/4順位)	参加選手	うち 初参加者	No.	チーム名	リーグ (11/4順位)	参加選手	うち 初参加者
1	神戸ビートルズA	1部 1位	6名	1名	28	兵庫県庁B	3部 10位	1名	0名
2	三菱重工神戸	1部 2位	7名	1名	29	FCオルフェス2nd	4部 1位	1名	0名
3	甲南クラブ	1部 3位	2名	1名	30	長田FC	4部 2位	1名	1名
4	FCオルフェス	1部 4位	3名	0名	31	滝川クラブ	4部 5位	1名	1名
5	デンソーテン	1部 5位	11名	0名	32	グランドマイスター	4部 6位	1名	1名
6	FCクラック	1部 6位	2名	0名	33	灘FC-B	5部 7位	1名	1名
7	神戸FC-C	1部 8位	2名	1名	34	FC EASY02	関西2部 8位	2名	1名
8	REDSTAR	1部 9位	6名	2名	35	FC 猛獣王	県1部 4位	1名	0名
9	マイスター	1部 10位	1名	0名	36	FC KITASUMA	県2部 6位	3名	0名
10	エスペランサ	1部 11位	1名	1名	37	三菱高砂	東播	1名	0名
11	Kawasaki FC-A	1部 12位	3名	0名	38	無所属		2名	1名
12	ディアマンテ	1部 13位	2名	1名	計	38チーム	-	103名	31名
13	KOBE BOMBERS	2部 1位	6名	1名	参加者年齢:15歳~60歳 平均年齢 29.4歳 延べ人数 310名 1人平均 3.0回 ~過去の実績~ 内GK11名				
14	神高クラブ	2部 1位	1名	0名	13年目【R2】計 4回 (9/26-11/15) 33チーム 93名 (内、初参加者 36名)				
15	M.アンファン	2部 2位	1名	0名	12年目【R1】計16回 (4/27-11/9) 40チーム 205名 (内、初参加者113名)				
16	FC ROKKEN	2部 2位	11名	7名	11年目【H30】計13回 (4/28-10/27) 39チーム 98名 (内、初参加者 36名)				
17	KABENSA	2部 4位	1名	0名	10年目【H29】計14回 (4/22-11/5) 36チーム 127名 (内、初参加者 50名)				
18	我武者羅	2部 4位	4名	1名	9年目【H28】計19回 (4/9-10/30) 37チーム 135名 (内、初参加者 50名)				
19	神戸ファイヤー	2部 5位	2名	0名	8年目【H27】計16回 (4/25-11/8) 37チーム 152名 (内、初参加者 64名)				
20	ヴェルブラン兵庫	2部 6位	3名	2名	7年目【H26】計14回 (4/26-12/7) 35チーム 121名 (内、初参加者 50名)				
21	ガラクターズA	2部 7位	3名	2名	6年目【H25】計16回 (4/27-12/1) 29チーム 119名 (内、初参加者 46名)				
22	川西FC	2部 8位	2名	0名	5年目【H24】計11回 (4/28-12/2) 28チーム 87名 (内、初参加者 37名)				
23	リバーシブル	2部 10位	1名	0名	4年目【H23】計 9回 (4/23-11/20) 24チーム 61名 (内、初参加者 36名)				
24	和田岬レッズ	2部 10位	1名	0名	3年目【H22】計 7回 (4/24-12/5) 25チーム 62名 (内、初参加者 41名)				
25	アトレチコ	2部 11位	1名	1名	2年目【H21】計 9回 (4/25-1/17) 18チーム 50名 (内、初参加者 30名)				
26	FC.ROKKEN.ZERO	3部 2位	2名	1名	1年目【H20】計 9回 (4/26-12/21) 26チーム 96名 (全員初参加者)				
27	かつおぶし	3部 2位	3名	2名					

2. 活動内容

参加者にはこの練習会で失うものが何一つ無いことを伝え、加点評価に基づき、意図ある失敗を積み重ねることを求めました。特に普段リーグ戦ではできないこと、つまり、積極的にリスクを冒し、一人でも多くの選手が絡んで、一点でも多く得点し、そしてチーム全員で思いっきり喜ぶことを最重要視して練習を重ねてきました。

技術面では、常にゴールを意識した上での『ファーストタッチ（意図した場所に丁寧にボールを置く）』『パススピード（確実に仲間に繋ぎ、相手にインターセプトされない）』『体の向き（相手に狙いを定めさせない）』『オフザボール時の良い準備（相手より優位に立つ）』『3人称での連携プレー』を実践して貰いました。

そして、連携プレーと人間力を向上させる上で最も大切にしたい、積極的コミュニケーション（自分の長手を伝え、仲間の長手を知ること、必ず自分にプラスで戻ってきます）を心がけ、自らの言葉で表現することを実践し、仲間の言葉に耳を傾け理解し、そして思いっきり笑うことを続けてきましたので、話すたびに参加者のコミュニケーション力がぐんぐん向上していく様子が実感できました。

3. 活動成果

個の人間力・コミュニケーション力の向上に伴い、大きな成果として実感しているのが『人材の育成と輩出』です。

練習生同士が所属チームの練習試合を組んだり、私生活でも活動の幅を広げていますが、近年練習生の中から神戸市サッカー協会に関わる方が増えており、リーグ戦のグランド責任者始め、協会入りして大会運営や割当審判員として、更には、協会HP更新や動画制作・SNS配信など個々の長手を活かして献身的に神戸のサッカーの発展と環境整備に貢献してくれています。

今後も、出来る時に出来る事だけで構いませんので、是非一緒に汗をかきましょう！

2022年度練習会は来年4月から再開しますので、皆様の更なるご参加をお待ちしております。

4. 『対応力向上大賞』受賞者

練習会のテーマに沿って積極的にプレーし、その言動で他の参加者に良い影響を与え、社会人として人間力が特に向上した選手が以下の5名です。共に活動できたことに心から感謝します。

No	選手名	満年齢	参加回数 (初参加者)	チーム名	リーグ (順位)	受賞理由
1	三浦 輝之 (FW)	44歳	4回 初	グランド マイスター	市4部	<p>数年のブランクがある中で、勇気持って単独初参加してくれたベテラン選手。最初でこそプレーに迷いがあったが、謙虚に若い選手たちに声を掛けアドバイスを貰いながらトライ&エラーを繰り返す姿は、他の練習生たちに大きな勇気を与えた。その結果、格上とのTRMで、仲間の為に体張ってポストプレーを続ける度に歓声上がり、2試合連続ゴールを決めた際には皆がハイタッチで駆け寄り祝福されるなど、年齢を重ねても成長できることを証明してくれた。</p> <p>まさに、社会人の鑑である！</p>
2・3	阿津坂 嗣央 (父・SB) 阿津坂 元気 (息子・MF)	37歳 ・ 15歳	3回 ・ 5回 初	我武者羅 ・ 我武者羅	市2部	<p>神戸市社会人2部リーグでプレーする最年少（中3）選手で、最初でこそ大人の中で委縮していたが、50歳も15歳も対等な関係なこの練習会において、回を重ねる毎に積極的にドリブル突破を図り勇気持ってシュートを撃ちきる姿は、この少年が持つ無限大の可能性を皆が感じた。</p> <p>さらに、息子から刺激を受けた父親も練習会に参加するようになり、息子と共にプレーし、度々おとりでカラ走りさせられる父親の姿もまた、羨ましい限りであった。奥さんも常にグラウンドで見守るなど、まさに、神戸のサッカーファミリーを象徴する家族である！</p>
4	本井 康介 (MF)	35歳	5回	川西FC	市2部	<p>35歳にしてさらにサッカーの情熱を燃やし続けた選手。仲間からの厳しい改善指示に対しても謙虚に耳を傾け、ユーモアある高いコミュニケーション力で場を和ませ、自分の考えを適切な言葉に変換して皆にしっかり伝えながら、連携プレーの共通認識と質を高め実践してくれた。その結果、自らの力で、自身の秘めたるポテンシャルを引き出し、社会人としての可能性を大きく広げた。</p> <p>まさに、リーダーとして活躍できる資質を仲間を通してさらに伸ばした選手である！</p>
5	高井 颯仁 (DF)	23歳	7回 初	ROKKEN	市2部	<p>若い社会人でありながらも、高い調整力を発揮しながら時間を生み出し、積極的に練習会に参加してくれた。また、その人懐っこい明るい性格ですぐに仲間を増やし、サッカーを楽しみながらプレーするとともに、仲間のアドバイスにも貪欲に耳を傾け、仲間のプレーを見ながら学び続ける姿勢は、今後大化けすることを強く期待させてくれる選手である！</p>

以上